

# 放課後等デイサービス自己評価表（職員アンケート）

総回答数：7

令和4年1月実施  
放課後等デイサービスさくらんぼ

チェック項目		あてはまる	ややあてはまる	ふつう	あまりあてはまらない	あてはまらない
環境・体制整備	① 利用定員が活動室等スペースとの関係で適切であるか。	28%	14%		57%	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか。	42%	42%	14%		
	③ 事業所の設備等は、子供への配慮が適切にされているか。	71%	14%	14%		
	④ 衛生管理、整理整頓は十分になされているか。	85%	14%			
	⑤ 室温・湿度の管理がされているか。	85%	14%			
	⑥ 事業所内外の安全管理がなされているか。 （危険個所がないか等）	85%	14%			
	⑦ スタッフの休憩する時間、スペースが確保されているか。	42%		14%	42%	
	⑧ スタッフの評価基準・評価方法が定められているか。 また、面談などを実施しているか。	28%	14%	42%		
業務改善	⑨ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定とふり返し）に広く職員が参画しているか。	57%	28%	14%		
	⑩ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケートを実施調査を実施して、保護者等の意向等を把握し業務改善につなげているか。	42%	42%	14%		
	⑪ この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	71%		28%		
	⑫ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	42%		57%		
	⑬ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。また、研修プランが構築されているか。	28%	28%	42%		
	⑭ 定期的な会議・ミーティングが実施されているか。 （全体・ケア会議・業種別会議など）	71%	14%	14%		
	⑮ 連絡帳などで情報共有がなされているか。	100%				
	⑯ 送迎車両の点検・整備・清掃がなされているか。	71%	28%			
適切な支援の提供	⑰ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、支援計画を作成しているか。	57%	14%	28%		
	⑱ 子どもの適応行動を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	42%	28%	28%		
	⑲ 活動内容の立案をチームで行っているか。	42%	28%	28%		
	⑳ 活動内容が固定化しないように工夫しているか。	57%	42%			
	㉑ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか。	42%	28%	28%		
	㉒ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて計画を作成しているか。	57%	14%	28%		
	㉓ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	71%		28%		
	㉔ 支援終了後には、職員間で打合せをし、その日行われた支援のふり返しを行い、気づいた点等を共有しているか。	71%	14%	14%		
	㉕ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	71%		28%		
㉖ 定期的にモニタリングを行い、サービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	71%		28%			

⑳	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか。	42%	42%	14%		
㉑	送迎の運転・添乗が適切に行えているか。	85%	14%			

チェック項目		あてはまる	ややあてはまる	ふつう	あまりあてはまらない	あてはまらない
関係諸機関や保護者との連携	㉒ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか。	57%	14%	28%		
	㉓ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	85%	14%			
	㉔ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	28%	28%	42%		
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	71%		28%		
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	14%	14%	28%	42%	
	㉗ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	14%		42%	42%	
	㉘ 日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか。	42%	28%	28%		
保護者への説明責任等	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか。	28%	14%	57%		
	㉚ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	42%	28%	28%		
	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	42%	42%	14%		
	㉜ 保護者の活動を支援したり、保護者会等を開催したりする等により、保護者同士の連携を支援しているか。	14%	28%	28%	28%	
	㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	57%	28%	14%		
	㉞ 定期的なたより等を配布し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100%				
	㉟ 個人情報に十分注意しているか。	85%		14%		
	㊱ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	57%	14%	28%		
非常時の対応	㊲ 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	14%		28%	42%	14%
	㊳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	42%	28%	28%		
	㊴ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	71%		28%		
	㊵ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	57%		42%		
	㊶ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、支援計画に記載しているか。	57%	14%	28%		
	㊷ アレルギーや持病のある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか。	71%	28%			
㊸ インシデントレポート・ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	71%	28%				